

くじ抽選の方法について（郵便入札）

郵便入札において、落札候補となるべき同額（総合評価方式の場合は評価値が同値でかつ入札価格が同額。以下同じ）の入札が2者以上の場合は、次の方法によりくじ（抽選）で落札候補者を決定する。

- 1 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入
くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「000～999」を記入する。
なお、記入のない場合などは、書留お問い合わせ番号（11桁）の下3桁の数字を記載したものとみなす。

書留お問い合わせ番号（書留引受番号）は郵便追跡用に使用する番号で、
（3桁）-**-**（2桁）-**（5桁）-*（1桁）合計11桁で表示された番号

2 くじの手順

- (1) 書留お問い合わせ番号（11桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0, 1, 2, 3, …）を付与する。
- (2) 同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除算し、余りを算出する。
- (3) 上記（2）の計算結果による余りと一致した上記（1）の「抽選番号」の入札参加者を最上位とする。
- (4) 最上位の「抽選番号」に1を足した数値に相当する「抽選番号」の入札参加者を第2順位とする。
最上位の「抽選番号」に1を足した数値に相当する「抽選番号」が存在しない場合には、「抽選番号」が「0」の入札参加者を第2順位とする。
- (5) 第3順位以下は、（4）の規定に準じて順位を決定する。

例) 入札参加者3者が同額入札の場合

- (1) 書留お問い合わせ番号（11桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0, 1, 2, …）を付与する。
(※下4桁が同一の数字になった場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。)

業者名	任意のくじ番号	お問い合わせ番号	抽選番号	
A社	123	***-**-**123-4	0	↓
B社	078	***-**-**235-3	1	
C社	349	***-**-**438-1	2	

- (2) くじ番号の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

$$123 (A社) + 078 (B社) + 349 (C社) = 550$$

$$550 \div 3 (者) \dots \underline{\underline{余り 1}}$$

- (3) 順位の決定

順位	業者名	抽選番号	
1	B社	1	← 余り「1」と一致する抽選番号（最上位）
2	C社	2	最上位「1」+1=「2」と一致する抽選番号
3	A社	0	「2」+1=「3」の抽選番号がないため「0」